

No.7-1 公共施設におけるESCO事業の導入

◆ESCO (Energy Service Company) とは

ESCO 事業者が省エネルギーシステムを提供し、ランニングコストを下げる代わりに、軽減した光熱費からサービス料金を一定期間、受け取るシステムです。

《メリット》

- ①設備投資にかかる費用や改修費用をかけずに省エネルギー設備へ更新
- ②設備更新によってランニングコストを削減

◆防犯灯 LED 化 ESCO 事業

市内の防犯灯 12,098 灯の LED 防犯灯への取替工事が平成 25 年 7 月から平成 26 年 3 月で終了しました。

(1) 光熱費及び修繕費削減額 (見込み)

No.	項目	LED 化前	LED 化後	削減額
1	光熱費	3,365 万円/年	1,726 万円/年	1,639 万円/年
2	修繕費	1,227 万円/年	0 万円/年	1,227 万円/年
	合計	4,592 万円/年	1,726 万円/年	2,866 万円/年

(2) ESCO サービス料 2,788 万円/年

(3) 市の保証利益 2,866 万円 - 2,788 万円 = 78 万円/年

◆総合文化センターESCO事業

No.	項目	平成 25 年度	平成 26 年度	差
1	電力使用量	19,500kwh/月	19,262kwh/月	△238kwh/月
2	ガス使用料	3,564 m ³ /月	2,642 m ³ /月	△922 m ³ /月
3	上下水道使用料	192 m ³ /月	204 m ³ /月	12 m ³ /月